

友利洋子さん(63歳) 生活介護事業所みやこ



お姉さん的存在の洋子さん、昨年は 文化作品展で優秀賞も受賞!私達職 員もとても嬉しく誇りに思います♪ 今年もさらなるスキルアップができ るよう、一緒にがんばっていきまし ょうね☆ 生活支援員 西尾尚美

仲里かおりさん(44歳)生活介護事業所みやこ



昨年は出勤日数が一気に増えて職員 一同大喜びの一年でした。毎日違う 一面を見せてくれるかおりさん、今 年もかおりワールド全開で生活介護 での々を一緒に楽しみましょう! 生活支援員 两尾尚美

與那覇均さん(42歳) アダナス



暑い日も寒い日も元気に歩いて出勤 する均さん。天板洗いや生地を伸ば してもらったりして、作業を早く進 めるのに一役買い、とても助かって います!これからも健康・安全第一 で頑張っていきましょう。

職業指導員 石嶺宏武

平良早紀さん(28歳) アダナス



早紀さんの笑った顔、怒った顔、泣 いた顔、笑い声、ツッコミは周りの みんなを楽しませてくれる力を持 っています。成形作業はもちろん、 今年は"ほうれんそう"(報連相) が少しずつ出来るようになると良

いねっ!まずは自信を持って言ってみよう!首を 長一くして待っています。 職業指導員上地美奈子

川満綾音さん(22歳) アダナス



好きな事に積極的な綾音さん。ク ラブ活動のカラオケでは自分から kiroro の歌をリクエスト。上手に 歌いこなします。昨年は元気に毎 日出勤し、忘年会で皆勤賞を頂き ましたね。今年も健康を維持しな がらお仕事も頑張っていきましょ 職業指導員 與那城笑未

レストラン太平山バレンタインのフェア 宮古島の真ん中で愛を語ろう!







2月より期間限定で手作りチョコ ムース が 登場です。2月14日のバレンタインデーに ちなんでチョコをたっぷり使用し、口に入れ るととろけるような口当たりになっておりま す。ぜひ、御賞味ください。 御来店お待ちしております。

施設内健康診断どんなことしてるの?

毎月第4水曜日の施設内健康診断ではみやこ 学園にて、体重・血圧・体温・脈拍を測定し それを基に嘱託医(たいら内科 平良先生) の問診を受け日々の健康維持に努めていま す。この日は利用者・職員みんながゆったり と交流を楽しみ、健診とはまた違う健やかな 時間を楽しんでいます。これからも元気に楽 しく過ごせるよう健康に気をつけがんばって









行事予定

2月6日(水) 知的障害者スポーツ大会

8日(金) 工賃支給日

11日(月) 建国記念日

13日(水) 生活介護レク活動 動作法 働く婦人の家2階茶室(階段のみ)

20日(水) 旧十六日

27日(水) 施設内健康診断



園だより

miya-gaku@cronos.ocn.ne.jp

平 成 31 年

社会福祉法人 みやこ福祉会

成人おめでとうございます







相談支援事業所みやこ

一月十六日(水)にみやこ学園にて「新成人祝賀会」が行われました。今年の成人者は、みやこ 学園室内班で働く盛島愛翔さんとアダナスで働く勝連健太さんの2名です。

今年は特に平成最後という事で、メンバー・職員皆張り切って準備を進めてきました。(気合と 気持ちが大きすぎてメイン台の盛花が大きすぎました(汗)。)

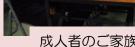
当日は、宮古島市長を表敬訪問し、市長直々の対応に訪問団一同感激しながらもかなり緊張し ました。その後、みやこ学園の祝賀会も、来賓に下地敏彦宮古島市長、下地律子福祉部長、石川 博幸障がい福祉課長、饒平名建次社会福祉協議会会長、佐和田聡特別支援学校長をお迎えして保 護者、関係者を交え盛大に祝賀会を開催いたしました。

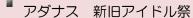
祝賀会はみやこ福祉会が誇るエイサー隊による「オジー自慢のオリオンビール」で幕を開け、 余興では、日頃から日本舞踊を頑張る砂川将志さんの「祝い酒」、成人者の所属事業所(みやこ学 園とアダナス)から個性豊かな楽しいダンス、また、来賓の皆様からの温かいご祝辞や激励のお言 葉、親の会からは盛島愛翔さんは「韓流セット」、勝連健太さんは「仕事用のシューズ」を記念品 として贈られました。また、成人祝賀会のなかでは、成人者の生まれてから現在までのあゆみを まとめた「スライドショー」を上映し、二人とそれぞれの親御さんが山あり谷あり、様々な事を 乗り越えて来られた事や現在の頑張っている姿などが紹介されました。二人がみやこ福祉会に元 気に通ってくれて、一緒に仕事をしてくれて本当に感謝です。

今年新成人になられたお二人はもちろん、みやこ福祉会に通うメンバーの皆さんとこれからも 沢山の頑張りや楽しみを共有できるよう、皆様の御指導を仰ぎながら役職員一同精進してまいり ます、今回ご臨席賜りました御来賓、保護者、関係者の皆様に感謝申し上げます。そして結び に、盛島愛翔さん、勝連健太さん、ご家族ご親戚の皆さま、改めまして、ご成人おめでとうござ います。また、これからのお二人のご活躍と健康を祈願いたします。









「発達障害があっても大丈夫~子育てのヒントをみつけよう~」

障害者就業・生活支援センターみやこ 神里裕丈

1月11日(金) JTA ドームにて、宮古島市障がい福祉課の平成30年度講演会企画の子育て講演会がありました。森山和泉氏が講師で、自身の発達障害のある子どもの育児体験をお話しされておりました。森山氏には、発達障害のある双子の娘さんがいらっしゃって、未熟児で出産されて自分の娘を抱けずにいたり、「育てたくない!」という感情があったことや現実を受け入れられずにいたり、育児の中での娘さんたちとの「チグハグなやり取り」、それにイラ立ったり、落ち込んだり喜びがあったりといった経験談を話されておりました。

しかし、看護師や支援者の皆様からの声かけやアドバイスが私を助けてくれた。それによって、何度もくじけそうになってもイラ立っても、育児を楽しむことができた。

親として「我が子が愛おしい」からこそ「子どもが社会人になること」を考えて、早期療育を受ける事が必要であること、発達障害支援は「万人支援」で早く始めて損はないこと。発達障害は「精神論ではなく脳機能の問題」であること。一番苦しむのは本人達である、しかし周囲の環境が整うことで彼らのプラス面が発揮されてくる。

マイナス面を抑え込むのではなく対処方法をみつけ、プラス面を成長させることに着目する視点も大切で、そういうことこそ専門家や支援員の皆さん、先輩親御さんからのアドバイスや共感をしていくことで、育児が楽しんでいけるようになる。などのお話を聞かせていただきました。

私も支援員の一人として、親御さんたちのお力になれるよう励んでいこうと再確認いたしました。







森山和泉氏の著書(一部)

- •天才児ひなとかのんのおひさま日記シリーズ
- マンガ&エッセー発達障害の暮らし日記 ~森山家の泣いたり笑ったり~

強度行動障害支援者養成研修課程(基礎研修)に参加して

相談支援事業所みやこの豊見山拓也

1 月 17 日(木)~18 日(金)恩納村コミュニティセンターで「強度行動障害支援者養成研修課程(基礎研修)」に参加させていただきました。強度行動障害の方は全国に約8000人いると言われています。大変な障害なのかと考えてしまいがちですが実は、「周囲を困らせる行動ではなく本人が困っているサイン」なのですと話されており、そのサインを受け止め本人が困っていることは何なのか支援者がチームを組み本人に対する理解を深め支援を試行錯誤しながら見つけていくことが行動障害に対する支援の基本的な取組であると説明を受けました。また強度行動障害についての虐待防止や医療についても研修の中で学ばせて頂きました。今回の研修で学んだ事を他職員とも情報共有し、利用者さんに対してよりよい支援が出来ればと考えています。今回は貴重な研修の機会を頂きありがとうございました。

強度行動障害とは?

- 〇自分の体を叩いたり食べられないものを口に入れる、危険に つながる飛び出しをするなど、本人の健康を損ねる行動
- ○他人を叩いたり物を壊す、大泣きが何時間も続くなど周囲の 人のくらしに影響を及ぼす行動
- 〇上記の2つの行動が著しく高い頻度で起こるため、継続的に 特別に配慮された支援が必要になっている状態のこと。





困らせたいわけじゃない・・・ 困っていることに、気付いてほしい!

研修に合わせて施設見学も行ってきました、社会福祉法人名護学院さんの新しい取組であるサービス付き高齢者向け住宅とクリニック(内科、心療内科、皮膚科)を行っている施設や北嶺学園さんの公営住宅の中にあるグループホーム、浦添市にある児童デイサービスなどの施設見学をさせて頂き、設立の経緯や支援の工夫などを学ばせていただきその取組にとても感銘を受けました。御多忙にも関わらず対応して頂いた皆様、本当にありがとうございました。

~初詣・書初め・レクを楽しみながら新年を~

相談支援事業所みやこ 豊見山拓也 「明けましておめでとうございます」「正月どうだった?」「正月食べ過ぎた」といった会話が聞こえてきた平成31年1月4日(金)、その日は、みやこ福祉会の利用者さん、職員の御用始め、初詣や書初め、レクを楽しんだ日となりました。午前中はみやこ学園の方で初詣の会という事で新春の挨拶を伊志嶺理事長より頂きました。その後、宮古神社へ移動し祈祷式やおみくじを行いました。おみくじでは、「大吉だー。幸せ。」「小吉だから頑張ります」等、笑顔も見られました。午後はゆっくりしながらみやこ福祉会のメンバー全員で今年の干支「イノシシ」の切り絵を作ったり、今年の目標を書いたり、書道をしたりとレクを楽しみました。また、生活介護職員西里恵子さんお手製の美味しいぜんざいを頂き、みなさん喜んでおられました。今年もなんだか楽しくなりそうです。



←ストレッチ体操で正月太り解消(?)

宮古神社に初もうで→











書き初め



【年男・年女】

昭和34年(60歳) 昭和46年(48歳)

昭和 58 年(36 歳) 平成 7 年(24 歳) 上地清美さん 平良利郎さん 砂川輝明さん 與那覇尚哉さん 川満洋行さん

森山秀人さん 平良雄飛さん









ぜんざい、まろやか~おいしい~

♥100kmワイドーマラソン大会を花で飾りました☆

園芸班 就業支援員 謝敷豊彦

去った1月20日に第29回宮古島100kmワイドーマラソン大会が行われました。発着点である下地運動公園及びパーティ会場である下地体育館へ120基のプランターを設置しました。長い道のりを走り続けてきた選手の皆さんの癒しになって頂けたら幸いです。

完走した選手、完走出来なかったが、自分の限界に挑戦した選手の皆さん、お疲れさまでした。



